

http://www.minamih.net/



12・12・15 (土)
南NEWS NO57



左の写真は12月10日に撮ったひまわりの写真です。

夏に咲いたひまわりの種がこぼれて大きく成長し、蕾もつけたのですが、厳しさを増した寒さのせいで枯れてしまいました。

1年生と実物を観ながら“季節を間違えたひまわり”という題で学習しました。

“はなをさかせるじゅんぴをしたのだけれどさむさでかかれてしまってかわいそう”と書いている子もいました。

その時期・季節に育たないと、育てないといけないものがあるのですね。

自尊心は幼児期から3・4年生頃までに育まれると言われてます。

子どもの足りない部分にだけ目を向けて叱っていると自尊心は低いものになります。子どもの良さを認め励ます親や周りの大人の言葉が子どもの自尊心を育み、チャレンジする子、自律できる子を育てます。
by 南のアンパンマン

むさしの Jr. 3 年生 2012 年 12 月 1 日 (土曜日) 会場：船田小学校

・チーム目当て：素早い攻守の切替え、間合いを意識してのドリブル突破

・1 試合目：南八王子 VS エルマーズ FC
結果：前半 1-0 後半 1-3 合計：2-3
得点者：松林君、西條君



前半は南ペースで進んでいき、坂本君のコーナーキックを松林君があわせてゴール。

小松君はドリブルで3人抜きを決め、古積君や豊嶋君もシュートするが惜しくもキーパーに阻止されてしまいました。

後半はエルマーズペースとなり、相手への寄せが甘くなったところをカウンターで失点。

しかしながら、ボールキープしている際の攻めの意識は高く、西條君のシュートが相手にあたりましたがゴール。その後、寄せの甘さからパスを簡単に出されてしまったり、カウンター受けたりで2失点してしまいました。

・2 試合目：南八王子 VS 白百合 SC
結果：前半 1-0 後半 1-1 合計：2-1
得点者：松林君、神戸君

相手への寄せの甘さを修正し、前後半ともに南ペースでした。
前半、大澤君からのコーナーキックをこの試合でも松林君があわせてゴール。相手の決定的なシュートもありましたが、西條君のカバーやキーパー高田君のセーブで無失点。

後半、カウンターから失点してしまいましたが、西條君もカウンターでゴール前までドリブル突破しましたがキーパーセーブ、神戸君のシュートはクロスバー、豊嶋君のループシュートもキーパーセーブ等、惜しい場面が何度もありましたが、神戸君が勝ち越しゴールを決めました。
by 大澤コーチ

むさしの Jr. 3 年生 2012 年 12 月 9 日 (日曜日) 会場：緑ヶ丘小学校

・チーム目当て：相手への素早いアプローチ、間合いを意識してのドリブル突破

・1 試合目：南八王子 VS 西原少年 SC
結果：前半 0-1 後半 0-2 合計：0-3
得点者：無

前半は南ペースで進み、神戸君がドリブル突破で2人抜きをきめシュートするが惜しくもキーパー正面。

その後、きっこうした試合となっていましたが、相手コーナーキックから失点。後半は西原ペースで進み、自陣エリアでのプレーが多いなか、高田君が相手左サイドのゴールライン付近からシュートするがキーパーにキャッチされてしまう。

その後は自陣ゴール前での競り合いから失点を重ねてしまう。

・2 試合目：南八王子 VS YN キッカーズ
結果：前半 0-3 後半 0-3 合計：0-6
得点者：無



相手はパスサッカー。前後半ともに相手へアプローチが遅いために簡単にパスを通されてしまう。

そんななか、ドリブル突破した小笠原君がコースを狙って左足でシュートするが、ゴールポスト僅かに右外。

寄せの甘さからカウンターでの失点を重ね、ボールを持った際はドリブル突破を試みるが、簡単に相手に当ててしまい、カバーする選手がいなかったために相手ボールになってしまう場面も多く、試合の流れを引き寄せることが出来ずに終了。

ボールに近位置にいる時はボールに集中し過ぎてしまい、アプローチは行っていますが足を出して簡単に抜かれてしまったり、ボールを持って相手にも当ててしまう場面が多くありましたが、ボールから少し離れた場所にいる時は、首を振って相手やスペースの位置を確認している場面やパスの出し所を意識してインターセプトを狙っている場面も増えてきています。

これからも個々の技術力やスピード、一対一の強さを強化していきながら、チャレンジする事を楽しみ、ボールに近位置でも常に顔を上げてプレー出来る様、GAMBAっていきましょう。

by 大澤コーチ